

電気料金値上げを斬る！

～なぜこの時期に大幅な値上げが必要なのか？～

日時 2013年**3月26日**(火) 10:30～12:00

場所 **岩手県民会館4階 第2会議室**

参加
無料

保育あり
(5日前までに要
予約・200円)



学習会講師

水島能裕さん

みずしま よしひろ

～電力会社の体質を知る、元北電社員が問題点をわかりやすく解説します！～

《講師紹介》

1947年3月北海道砂川町生まれ。東北大学法学部卒業、69年北海道電力入社、旭川支店勤務。主張する社員として差別され、同支店からの異動はなく、主に総務畑を歩む。2005年、北海道電力旭川支店・総務課主幹を58歳で退職し、北電興業入社、2010年退社。12年から原発ゼロをめざす旭川連絡会代表幹事。旭川市在住。

2月14日、東北電力は7月1日からの電気料金の値上げ申請を経済産業省に提出しました。家庭用が11.14%、自由部門（産業用）が17.7%という大幅値上げです。

東日本大震災から2年、震災復興もすすんでいない中での大幅値上げは、少しずつ動き出した水産加工業や製造業にも水を差し「もう廃業しかない！」と怒っています。生活再建がすすまない被災者の方々も「お金も毎日減り続け、もう節約も限界だ。」と嘆いています。

収入が減り続け、家計のやりくりも限界に達している中で、他に選択の余地がない電気料金の値上げは、家計を直撃します。

電気料金は公共料金です。なぜこの時期に大幅な値上げなのか疑問です。「どこまで企業努力をしたのか」「内部留保は取り崩したのか」「あまりにも高い役員報酬はどこまで下げたのか」等、その疑問に答える学習会へのご参加をお待ちしています！

※同日午後（13時～15時）、東北電力との意見交換会を開催します。

続けてご参加の方にはお弁当を用意します（要予約）。ぜひご参加を！

主催：岩手県消費者団体連絡協議会

共催：くらしを考えるネットワークいわて

《岩手県消費者団体連絡協議会 常任幹事団体》

いわて生活協同組合 岩手県生活協同組合連合会 岩手県学校生活協同組合 盛岡医療生活協同組合 i女性会議岩手県本部
岩手県退職女性教職員の会 岩手県母と女性教職員の会 岩手県母親大会連絡会 新日本婦人の会岩手県本部
岩手県生活問題研究会 岩手大学生生活協同組合 盛岡大学生生活協同組合 消費者信用生活協同組合
岩手県労働者共済生活協同組合

事務局 岩手県消費者団体連絡協議会 電話 019-684-2225 FAX 019-684-2227